

和歌山県庁文化国際課メールマガジン★N0.13★

メルマガ読者の皆様、こんにちは！

梅雨の季節を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私は、この4月から英語担当として国際交流員に加わった大下と申します。読者の皆様には、異文化や語学に興味のある方々が多くいらっしゃると思いますが、私もその一人です。学生時代から好きだった英語を活用して、今までは故郷の愛知と東京で、主に翻訳の仕事をしていました。和歌山県に住みはじめて半年ほどの新米県民なのですが、新天地の魅力を発見しながら、国際交流に貢献していけたらと思っています。



その一環として、これから本メルマガの編集にも参加させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆文化国際課だよ！◆

ご存じですか？

●●●●●日本スペイン交流400周年●●●●●

1613年（慶長18年）仙台藩主伊達政宗は徳川家康の許可を得て、スペインに向け支倉常長を大使とする使節を派遣しました。これを慶長遣欧使節団といいますが、日本人として初めて太平洋、大西洋を横断し、翌年スペインへ到着、国王フェリペ3世への謁見を果たしています。

昨年から今年にかけて、日本とスペインの交流400周年を記念した行事が両国各地で行われています。

和歌山県は「熊野古道」と姉妹道関係にある「サンティアゴへの道」を有するスペイン・ガリシア州と観光、学術、文化、青少年などさまざまな分野での交流を継続的に行ってきました。本年は熊野古道世界遺産登録10周年にあたることから、5月11日～16日、和歌山県副知事を団長とする文化交流団がガリシア州サンティアゴ・デ・コンポステーラ市とマドリード市を訪れ、和歌山県の伝統文化・精神文化を紹介しました。また副知事立ち会いのもと、田辺市長とスペイン・サンティアゴ・デ・コンポステーラ市長による観光交流協定の調印式が行われ、県州レベルに加え、更なる関係の深化が今後も期待されます。



サンティアゴ大聖堂での伝統文化披露



那智山青岸渡寺：熊野修験者による法螺貝演奏



熊野本宮大社：男舞



熊野速玉大社：神楽「神(かん)なぎの舞」



高野山無量光院：声明(しょうみょう)

日本にいてもなかなか見ることのできない豊かな文化披露で、スペインの方々から惜しみない賞賛が送られていました。この取り組みは注目され、ガリシア州内最多の発行部数を誇る地方紙の一面を飾るなど、新聞をはじめ、テレビ、ラジオなどで取り上げられました。また、500年以上の歴史を誇るサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学では、速玉大社、高野山無量光院、道成寺の説法が行われ、聴講者は興味深気に聞き入っていました。



サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学での道成寺絵解き説法



フェイホー首相(左から二人目)と道標

また、5月31日、6月1日には、アルベルト・ヌニェス・フェイホーガリシア州首相が来県し、仁坂知事と会談した他、熊野古道、熊野三山、近畿大学水産研究所などを訪れました。この来県に合わせ、「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録10周年を記念し“サンティアゴの巡礼路”で目にする高さ1mほどの道標がガリシア州から寄贈され、熊野本宮館敷地内に設置されました。熊野本宮館には、熊野古道とサンティアゴの巡礼路についての展示もあります。みなさんも是非お立ち寄りください。

●●●●●在ブラジル和歌山県人会連合創立 60 周年●●●●●

和歌山県には全国有数の移住母県であり、県の国際交流の源流をなしています。本県出身の方やその子弟らがそれぞれの移住先で“和歌山県人会”を組織し、その数は現在 14 団体を数えています。アメリカ、カナダ、メキシコ、ペルー、アルゼンチン、パラグアイなどの県人会は歴史が古く 100 年を超える県人会も存在します。

今年在ブラジル和歌山県人会連合会は、創立 60 周年を迎えました。和歌山県知事はこの周年を祝うため 4 月 23 日～30 日の日程で、県議会、県国際交流協会、県中南米交流協会、県内企業等から構成される訪問団、総勢 74 名の団長としてブラジルを訪問し、交流を深めました。

主な訪問地は南マット・グロッソ州ドラードス市とサンパウロ市でした。ドラードス市では、戦後、和歌山県出身者が中心となって開拓を進めた松原移住地を訪問、その後和歌山県人会主催の歓迎式典に出席しました。日系人の子弟が日本語を学ぶ日本語モデル校を訪れた際は、和太鼓演奏による歓迎を受け、日本語教材を寄贈するなど生徒を激励しました。

サンパウロ市では和歌山県人会連合会創立 60 周年記念式典へ出席したほか、在サンパウロ日本国総領事主催夕食会への出席や日本移民の心の拠り所となっているブラジル日本移民開拓先没者慰霊碑への参拝を行いました。また、現地食品バイヤー、旅行会社、メディアなどを対象に、ビジネスミッション参加企業 15 社・団体と共同でセミナーを開催し、好評を博しました。



南マット・グロッソ州和歌山県人会主催
歓迎式典・交流会



在伯和歌山県人会連合会 60 周年
記念式典・祝賀会

南マット・グロッソ州

ドラードス市



サンパウロ



★★★★★異文化紹介～アメリカ編～★★★★★

スポーツ大国のアメリカでは、スポーツ観戦が人々の主な娯楽のひとつとなっています。そこで、アメリカならではのスポーツ観戦の楽しみ方を紹介したいと思います。

週末、スタジアムにアメフトや野球の試合を観に行くアメリカ人が、観戦そのもののほかに楽しみにしているのが、試合開始前のテイルゲート・パーティーです。テイルゲート（tailgate）とは、バンやワゴンなどの車の後部扉のこと。つまり、スタジアムの駐車場で車の後部扉を開け、荷台を囲んで行うのがテイルゲート・パーティーです。

テイルゲート・パーティーには、バーベキューがつきものです。持ってきたバーベキューグリルで、定番のハンバーガーやホットドッグを作ります。ほかに用意するのは、サラダやチップス類など、とにかくシンプルなもの。そして、観戦前の雰囲気盛り上げるには、ビールなどのアルコール類も欠かせません。



飲食を楽しむ以外にも、ボール遊びをしたり、音楽を流して踊ったりする人もいます。また、別のグループのパーティーに合流して、同じチームのファン同士で盛り上がることもあります。こうして、試合が始まるまでに思う存分楽しみ、士気を高めてから、観戦に臨みます。スポーツを観戦するという受け身の娯楽を、このように主体的に楽しむイベントにしてしまうテイルゲート・パーティー。とてもアメリカらしい風習だと思いませんか？

また、テイルゲート・パーティーは、スポーツ観戦を初心者にも楽しみやすいものにしてくれます。なじみのないスポーツの観戦は、あまり乗り気がしないものですが、試合前にバーベキューパーティーがあるという、少し行ってみたくくなりますよね。私がアメリカに語学留学中にも、当初野球をまったく知らなかったヨーロッパからの留学生が、テイルゲート・パーティーが楽しくてMLB観戦に行っているうちに、いつの間にか大の野球ファンになっていた、ということがありました。

皆様も、もしアメリカでスポーツ観戦をする機会があったら、少し早くスタジアムに出かけて、テイルゲート・パーティーを体験してみてください。そのスポーツのファンならもちろんですが、そうでなくても、ただ観るだけより何倍も楽しく観戦できると思いますよ。



クイズ! 海外豆知識!

中国料理は、中国国内で味や調理法、地域などによって種類がたくさんあり、大きく分けて8系統もあることを、皆さんはご存じですか。8系統それぞれに代表地域の地名が付けられ、八大料理と呼ばれています。例えば、辛い味で有名な四川料理もその内の一つです。



では、下の8つのうち、八大料理に該当しないのはどれでしょう。(答えは2つあります。)

- | | | |
|---------------|----------------|---------------------|
| さんとう | こうそ | せっこう |
| ① 山東料理 (塩味) | ② 江蘇料理 (甘い) | ③ 浙江料理 (食材の本来の味を重視) |
| あんほい | ふっけん | かんとん |
| ④ 安徽料理 (こってり) | ⑤ 福建料理 (スープ重視) | ⑥ 広東料理 (あっさり) |
| ⑦ 上海料理 (海鮮料理) | ⑧ 北京料理 (醤油味) | |

▼中国地図でその地名を探してみましょう!



和歌山県職員による「異文化体験記」

海外に派遣されている和歌山県の職員が体験した“異文化”をお伝えします。今回は、中国山東省で語学研修中の職員の体験記です。

メルマガ読者の皆様こんにちは。

さて、今回は中国の鉄道事情に関する異文化体験について報告したいと思います。

中国に来て一番驚いたのは、切符の入手困難さです。IT 技術の進歩と高速鉄道の開通などで随分改善されたと聞きましたが、それでも日本に比べるとはるかに難しいです。外国人は自動券売機で切符を購入できないので、窓口に並びのですが、時期によっては一時間以上かかります。最近では、駅や旅行会社以外でも、切符購入ができる代理店が済南市内

には多くあります。5元（約80円）の手数料はかかりますが、駅で並ばなくて済むので非常に便利です。

しかし、いつでも鉄道は込み合っていて前日にはほぼ満席です。中国では基本的に、列車の寝台指定券あるいは座席指定券と乗車券の一体型切符しかありません。座席のない、「無座」という切符もありますが、これも列車ごとに限りがあります。ゆえに、あらかじめ切符を購入する方が無難です。

また、日本では発車間際でも乗車は可能ですが、中国では荷物のX線検査があり、出発5分前で改札口は閉鎖されるので、列車に乗るときは余裕を持って駅に行く必要があります。



済南駅



済南西駅（高速鉄道の駅）

日本では、寝台列車の廃止が話題になっていますが、中国では主流で、寝台車を利用すれば、時間と体力の節約になります。寝台車は個室で二段ベッドが二つあるの「軟臥」と三段ベッドが並んだ「硬臥」があり、上の段のベッドほど安くなります。

また、日本では観光列車以外では廃止された食堂車がまだまだ現役です。食事をしながら車窓からの景色を楽しむことは、中国の鉄道旅行の醍醐味の一つです。

最後に近年開通した中国版新幹線のCRHについてですが、最高速度は時速300キロ以上で、中国の大地を駆け抜けます。日本の新幹線より速く、まるで飛行機に搭乗しているようです。内装は日本の新幹線と似ています。また、「商務座」という座席があり、椅子が180度倒れたり、食事が付いていたり、駅によっては特別の待合室があったりと、まるで飛行機のビジネスクラスさながらのサービスを受けることができます。

しかし、中国の高速鉄道のほとんどの駅は中心地からかなり離れていて周囲には何もありません。中国ではあえて市街地から離れたところに高速鉄道の駅を造り、新しい街を造成するという発想のようです。



こうして中国の鉄道に関する考え方を見てみると、鉄道は単なるインフラではなく、まさに文化そのものであることを実感しました。



済南西駅周辺



東北新幹線がベースになった CRH

〈鍵寿人（平成25年9月より中国山東省派遣・大学で語学研修中）〉

皆様、今回のメルマガは盛りだくさんの内容でしたが、いかがでしたでしょうか？

英語ABCコラム⑥

★Present★

先日、アメリカのドキュメンタリー番組で、困難な状況を抱えながらも前向きに生きるある家族が取り上げられているのを見ました。その中で、家族の一人が、こう言いました。

“Yesterday is history. Tomorrow is a mystery. Today is a gift, that’s why we call it present.”

「昨日は歴史。明日は未知。今日は贈り物。だから“今(present)”を“贈り物(present)”と
言うのです。」この言葉を胸に、過ぎた日のことやどうなるか分からない未来のことを気にするのではなく、皆平等に与えられた今日という日を大切に過ごしている、と話していました。



短いフレーズですが、韻を踏んでいたり、“present”の2つの意味をかけていたり、とても響きの良い素敵な言葉だと思ったので、ご紹介します。調べてみると、この言葉は、元はアリス・モース・アールというアメリカ人作家の言葉の一部で、スピーチなどでよく引用されたり、映画の台詞に使われたりもしている有名な言葉だそうです。

スペイン・ガリシア州での伝統文化披露などは、皆様にも興味深くご覧いただけたのではないかと思います。

これからは、蒸し暑い季節が続きますが、どうぞお体にはお気を
付けください。

それでは、次回のメルマガもお楽しみに！

クイズ! 海外豆知識! の解答

⑦上海料理（海鮮料理） ⑧北京料理（醤油味）

※その他、8大料理に含まれるのは“四川料理”（山椒辛い、唐辛子辛い）と“湖南料理”（酸っぱい、辛い）です。

日本では、上海料理や北京料理と書いてある中華料理屋の看板をよく見かけます。中国国内でも「北京菜」や「上海菜」（「菜」は料理のこと）という言い方があります。そのルーツを探れば、上海は江蘇省と浙江省の間に位置し、料理の味付けや食材などは主にこの両地域から影響を受けています。そして北京は中国の首都で、全国から料理の精髓が集まる地ですが、その料理は、味や食習慣など観点から、中国北方の山東料理に属していると言われています。